

5 用語集

NO.	用語	説明
1	流域	地面に降った雨水がひとつの川・湖沼に集まってくる範囲をさします。例えば、山の尾根が流域界となります。
2	富栄養化	湖沼や内湾など外部との水の出入りの少ない閉鎖性水域において、流入河川から植物プランクトンの餌となる窒素、りんなどの栄養塩類が運び込まれて豊富に存在するようになり、生物生産（プランクトン増殖等）が盛んになることをいいます。富栄養化すると植物プランクトン等が異常増殖しやすくなり、緑色、褐色、赤褐色等の水の変色や、透明度の低下、悪臭などが生じやすくなります。
3	アオコ	富栄養化の進んだ湖沼などで、植物プランクトン（主として藍藻類）の異常増殖により、水面が緑色あるいは青色に変色する現象
4	湖沼水質保全特別措置法	水質汚濁の著しい湖沼の水質の保全を図るため、環境基準の確保が緊急に必要な湖沼について、その水質保全を推進するための計画を策定し、また、水質汚濁の原因となる施設に必要な規制等の特別な措置を講じ、もって国民の健康で文化的な生活を確保することを目的とした法律で、S59年に制定されました。
5	化学的酸素要求量 (COD)	水中の有機物を酸化剤により化学的に分解するときに必要な酸素の量を濃度に換算したもので値が大きいほど汚濁していることとなります。湖沼や海域の有機汚濁の指標として用いられています。
6	環境基準	人の健康を保護し、生活環境を保全するうえで維持されることが望ましい基準をいいます。
7	干拓事業	湖沼などに堤防を築き排水して、陸地や耕地にする事業
8	機場	農業用水に利用するためポンプにより、沼や河川から水を汲み上げたり、洪水などで流域内に溜まった排水を排除するための施設
9	海跡湖	さまざまな原因で、海から切り離されてできた湖沼
10	生態系	あるまとまった地域に生活する生物全体とその地域を構成する環境が一体となったシステムをさします。
11	宙水	本来ある地下水よりも地表面に近いところに存在する地下水
12	地下水涵養 ・地下水流動	降雨や河川水など地表に溜まった水が台地などの地下に浸透すること。また、それが地下水となり地層間を移動する様を地下水流動と呼びます。

NO.	用語	説明
13	T-N (全窒素) T-P (全りん)	水中に含まれる窒素 (N) 化合物、またはりん (P) 化合物の総量のことをいいます。どちらも動植物の成長に欠かすことができない栄養素ですが、河川から過剰の窒素・りんを含む水が湖沼等に流れ込むと、富栄養化しやすくなります。
14	エコトーン	移行帯や推移帯と訳され、河岸や湖沼の沿岸等、生物の生息環境が連続的に変化する場所を指し、多様な生物の生息場所となっているため重要視されています。
15	抽水植物	水底に根を張り、茎の下部は水中にあるが、茎か葉の少なくとも一部が水上に突き出ている水生植物
16	浮葉植物	水面に葉を浮かべ、水底に根を張った水生植物
17	沈水植物	水底に根を張り、茎、葉まで水中にある水生植物
18	モク採り	船で沈水植物を採取すること。採取した沈水植物は乾燥させて畑の肥料として利用されていました。
19	水棲生物 水生生物	水中または水辺に生息する生物の総称
20	生活環境	人の生活に密接な関係のある財産並びに人の生活に密接な関係のある動植物及びその生育環境を含みます。
21	保水・涵養機能	水を蓄えることや浸透させる働き。
22	汚濁負荷 (量)	家庭や工場からの排水に含まれる汚濁物質 (の量) や、市街地・道路・農地等から雨水の流出水とともに流れ出る汚濁物質 (の量) のことをいいます。
23	生活系 (汚濁負荷量)	主に家庭から排出される生活排水で、し尿排水や台所、洗濯、風呂等から排出される生活雑排水の汚れのことです。浄化槽を設置している場合には、浄化槽を通して放流される負荷量です。
24	産業系 (汚濁負荷量)	工場や事業所、また家畜の排泄物等から水域に排出される汚れのことです。浄化施設がある場合には、浄化施設を通して放流される負荷量です。
25	面源系 (汚濁負荷量)	市街地や田畑、山林等など汚濁の排出源を特定できない発生源から主に雨水で流出する汚れのことです。汚濁の排出源が面的に広がっているのが特徴です。